



主催：数電機連携プログラム推進室

数理工学的発想と工学的発想を兼ね備えた
理工横断型人材育成をめざして

第9回

数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2010年11月5日（金曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：彌富 裕美子 氏

（ボッシュ株式会社 人事部門

採用・人材マーケティンググループ）

講演概要

新しい市場を求め、且つコスト競争力を高めるために、多くの企業がグローバル戦略を急速に進めている中、グローバルに活躍できる人材の獲得が企業にとっては急務です。では、グローバルに活躍する人材とはどんな人材なのでしょう？欧米の新卒と日本の新卒の違い、世界で活躍する人材になるために必要なスキル（ソフトスキル）、そして、グローバル企業が行っている人材育成などをお話しながら、グローバル企業で求められる人材像についてお話をさせていただきます。

プレゼン内容：-ボッシュの会社概要

-日本ボッシュの役割

-欧米の新卒と日本の新卒の違い

-グローバル企業で働くための必要なスキル

-ボッシュのグローバル人材育成

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) (担当：酒井) E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp